

緊急赤潮情報 3

令和5年7月5日
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

有害種のヘテロシグマ・アカシオが注意密度を超えています。
魚介類の管理にご注意ください。

発生場所：米水津湾
発生時期：令和5年7月5日～
赤潮プランクトン：ヘテロシグマ・アカシオ（有害プランクトン）
（最高細胞数 8,000 cells/ml）
漁協米水津支店の調査結果による

（ヘテロシグマ・アカシオの注意点）

- ・警戒密度：50,000cells/ml 注意密度：5,000cells/ml
- ・ヘテロシグマ・アカシオは魚介類に斃死を及ぼす有害な赤潮プランクトンです。特にシマアジに有害です。
- ・鉛直運動するため午前中に海色がよくても、午後から着色し被害を発生することがあります。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動し養殖、蓄養中の魚介類に被害をおよぼすことがあります。

赤潮発生場所での対応

- ・ 投餌は控える。
- ・ 赤潮海域へ魚介類を入れない。
- ・ 赤潮海域から魚介類を避難する
- ・ 蓄用は控える。

久保浦沖
細胞密度 8,000 cells/ml（表層）

